

医療

湖南圏域における病床機能と2040年に向けた医療介護の需要

介護

保健医療計画

介護保険事業計画

第8次 (R6)

第9期 (R6)

第10期 (R9)

第11期 (R12)

地域医療構想

新たな地域医療構想 (R9)

現状

R7年1月
(2025年)

高度急性期

急性期

回復期

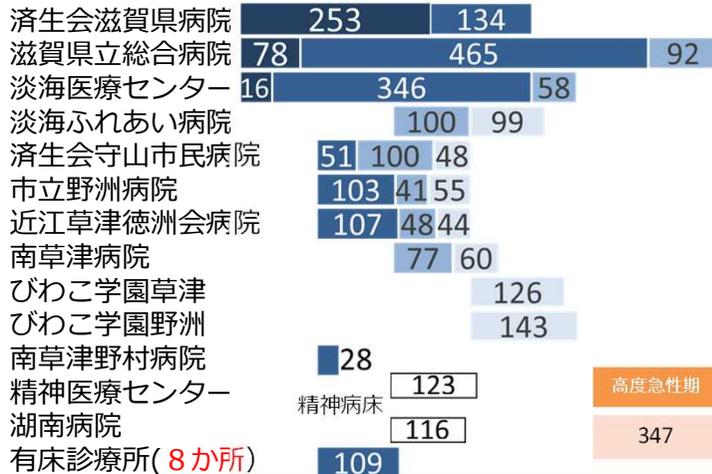
慢性期
療養病床

外来受診
在宅医療

居宅サービス

介護施設

差替
資料1



病床の機能分化・連携に伴い生じる新たな需要

訪問診療の需要推計

R4	県	湖南圏域
	約7251人	約1225人

高度急性期	急性期	回復期	慢性期	圏域計(床)
347	1,343	516	575	2,781

高齢化の影響による自然増

将来

R11
(2029年)

高度急性期

急性期

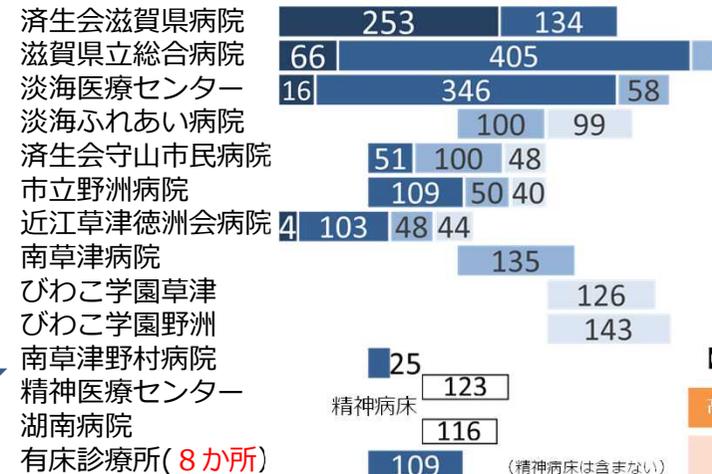
回復期

慢性期
療養病床

外来受診
在宅医療

居宅サービス

介護施設



R11	県	R4比率(県)	湖南圏域	R4比率(湖南圏域)
	約8740人	1.21倍	約1553人	1.27倍

【参考】2025年病床数推計(現地域医療構想)

高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計(床)
294	999	892	521	2,706

R32(2050年)頃まで大幅な増加

※令和7年1月30日付で照会を行った「湖南圏域2025年医療福祉推進協議会のための資料確認について」への回答を元に作成。

○訪問診療の需要推計は、厚生労働省「2029年の介護施設、在宅医療等の追加的需要的機械的試算(患者住所地ベース)」に基づき試算。